

2013年11月7日

2014年3月期 第2四半期 決算説明会資料



新田ゼラチン株式会社

1. 事業概要
2. 2014年3月期第2四半期実績
3. 2014年3月期見通し
4. 中期経営計画進捗状況

〈ご案内〉

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

1. 事業概要

会社概要

会社名	新田ゼラチン株式会社 (Nitta Gelatin Inc.)
代表者	代表取締役社長 曾我 憲道 (そが のりみち)
本社	大阪市浪速区桜川4丁目4番26号
創業	1918年(大正7年)1月
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード 4977)
資本金	3,144百万円
連結売上高	287億円 (2013年3月期)
連結従業員数	624名 (2013年3月末現在)

事業セグメント・部門と主要製品

事業セグメント	部門	製品	用途
コラーゲン 素材事業	ゼラチン	食品用	グミやマッシュマロ等の製菓、各種食品、コンビニ惣菜、冷凍食品等
		カプセル用	ハード・ソフトカプセル、ミニカプセル等
		写真用	カラーフィルム、レントゲンフィルム、 印画紙等
	ペプチド	コラーゲンペプチド	栄養補助食品、サプリメント、 機能性栄養食品等
	ケーシング	コラーゲンケーシング	ソーセージ、フランクフルト、スナック、 サラミ等
	ライフ サイエンス	コラーゲン、ゼラチン	組織培養用研究試薬、人工皮膚、 人工骨、DDS、細胞移植等
フォーミュラ ソリューション 事業	食品材料	食用ゲル化剤 各種品質安定剤	デザートゼリー、総菜、畜肉製品等
	接着剤	シーリング材(高機能樹脂)	スマートホン、携帯電話、タブレット、 デジタルカメラ等
		ホットメルト形接着剤	包装、製本、建材、衛生材料等
		にかわ系接着剤	製本、紙器、紙工等

2. 2014年3月期第2四半期実績

業績推移 ①: 売上

売上高: 16,035百万円

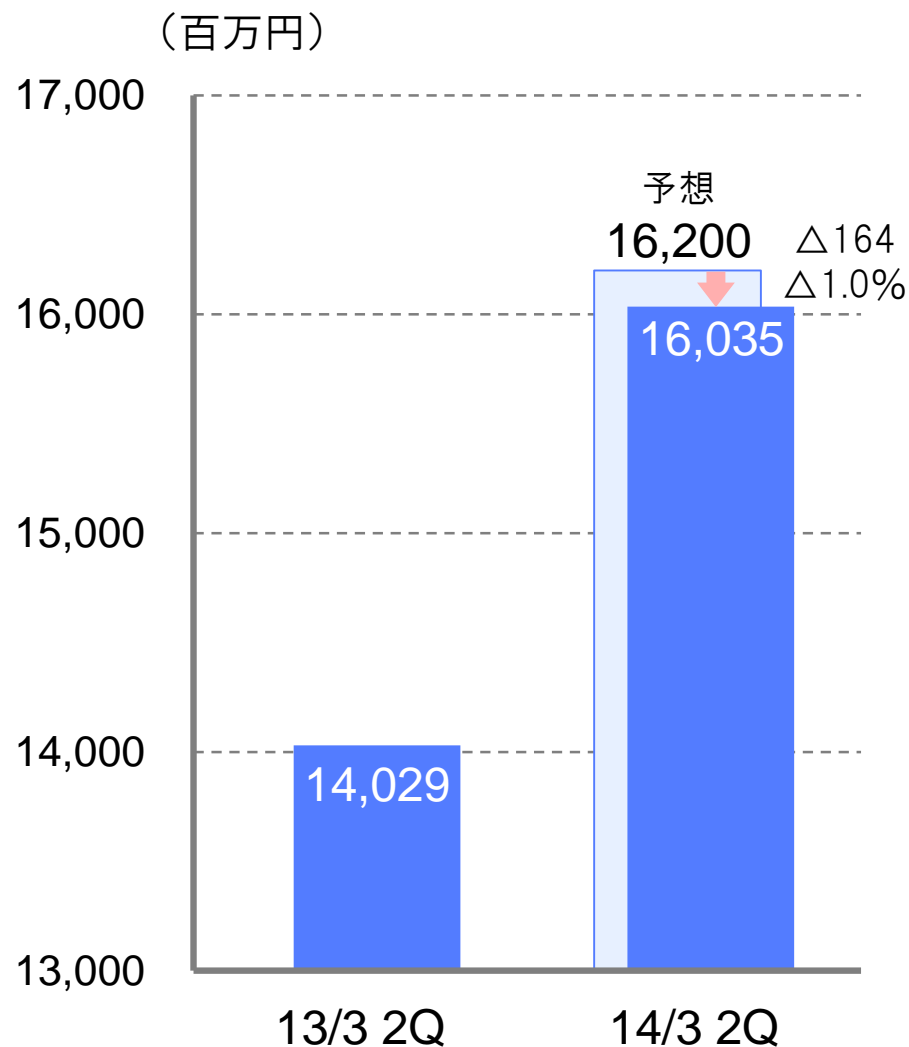
前年差: +2,005百万円

前年比: +14.3%

■ 販売数量増および価格改定による増加

■ 為替影響による増加

為替レート:
79.41円/\$ → 97.96円/\$



業績推移 ②: 営業利益

営業利益: 545百万円

前年差: $\Delta 346$ 百万円

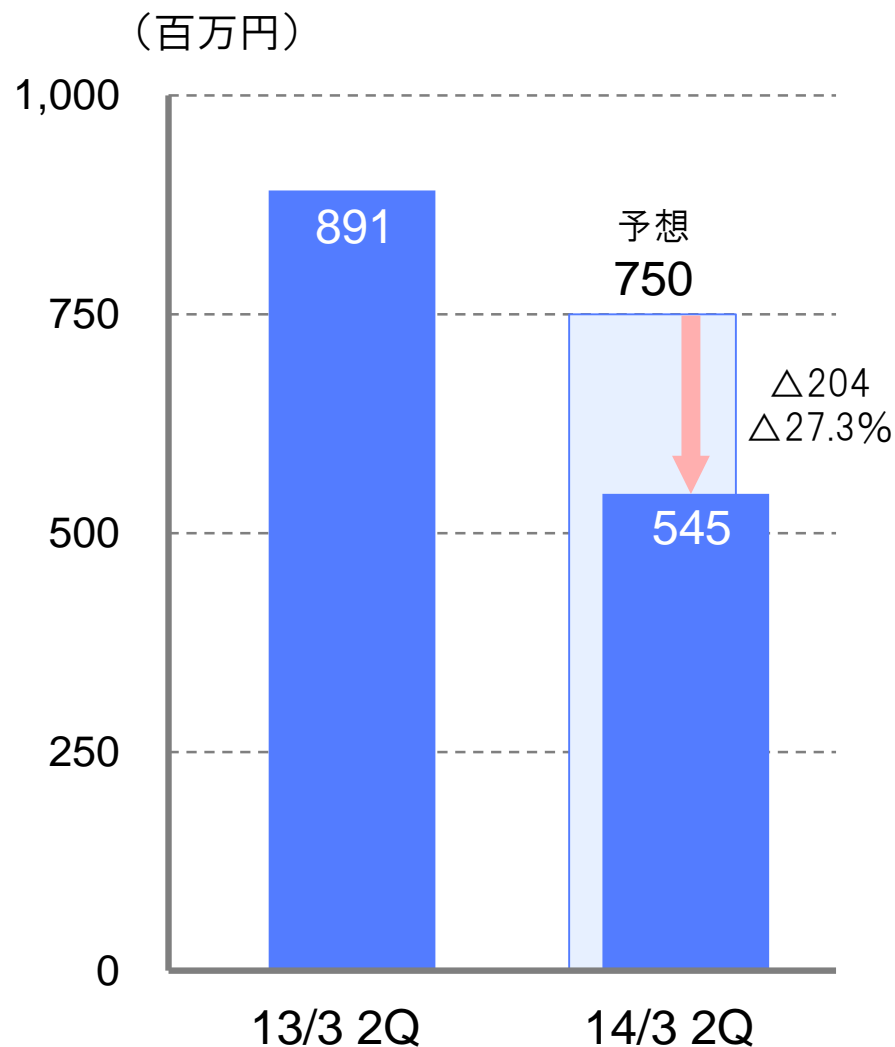
前年比: $\Delta 38.9\%$

■ 円安による仕入れ価格上昇

■ 原料価格上昇

■ 国内価格改定進捗遅れ

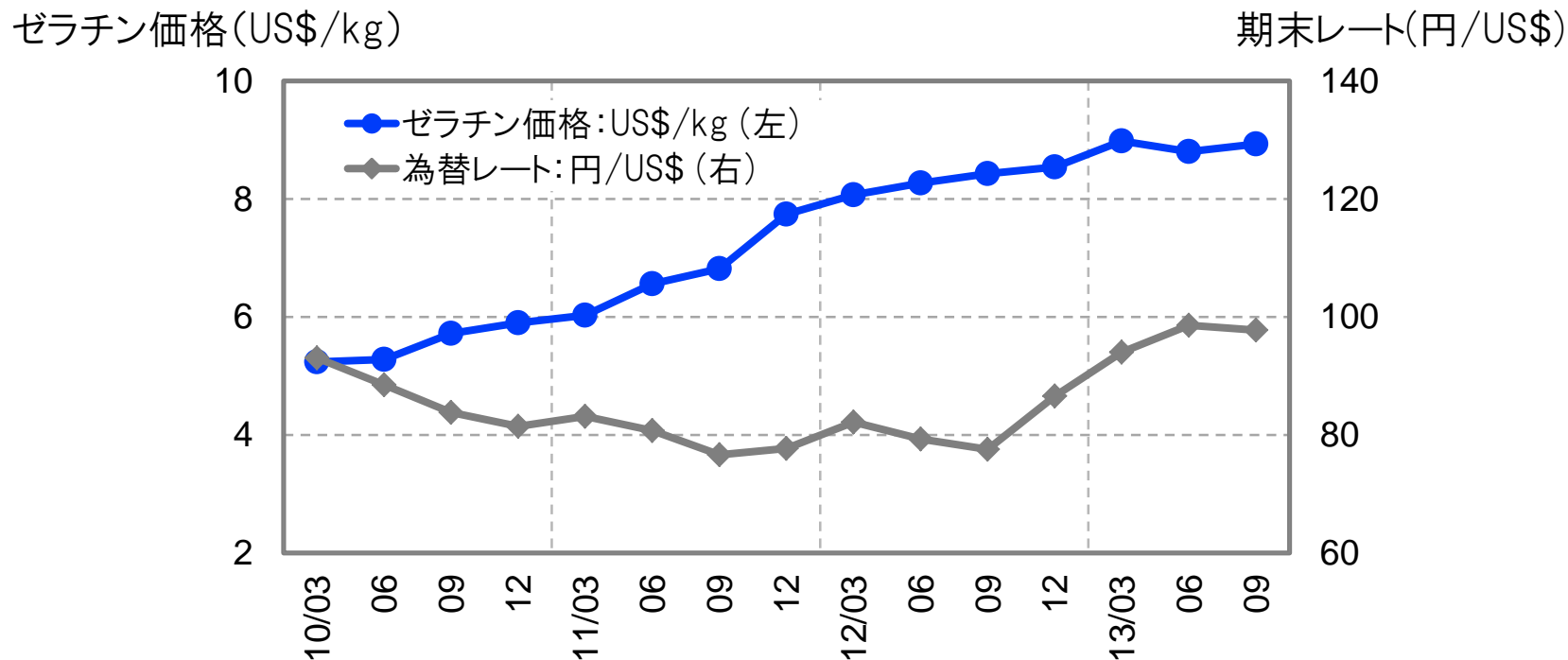
■ ケーシングの品質トラブル



減益の要因について

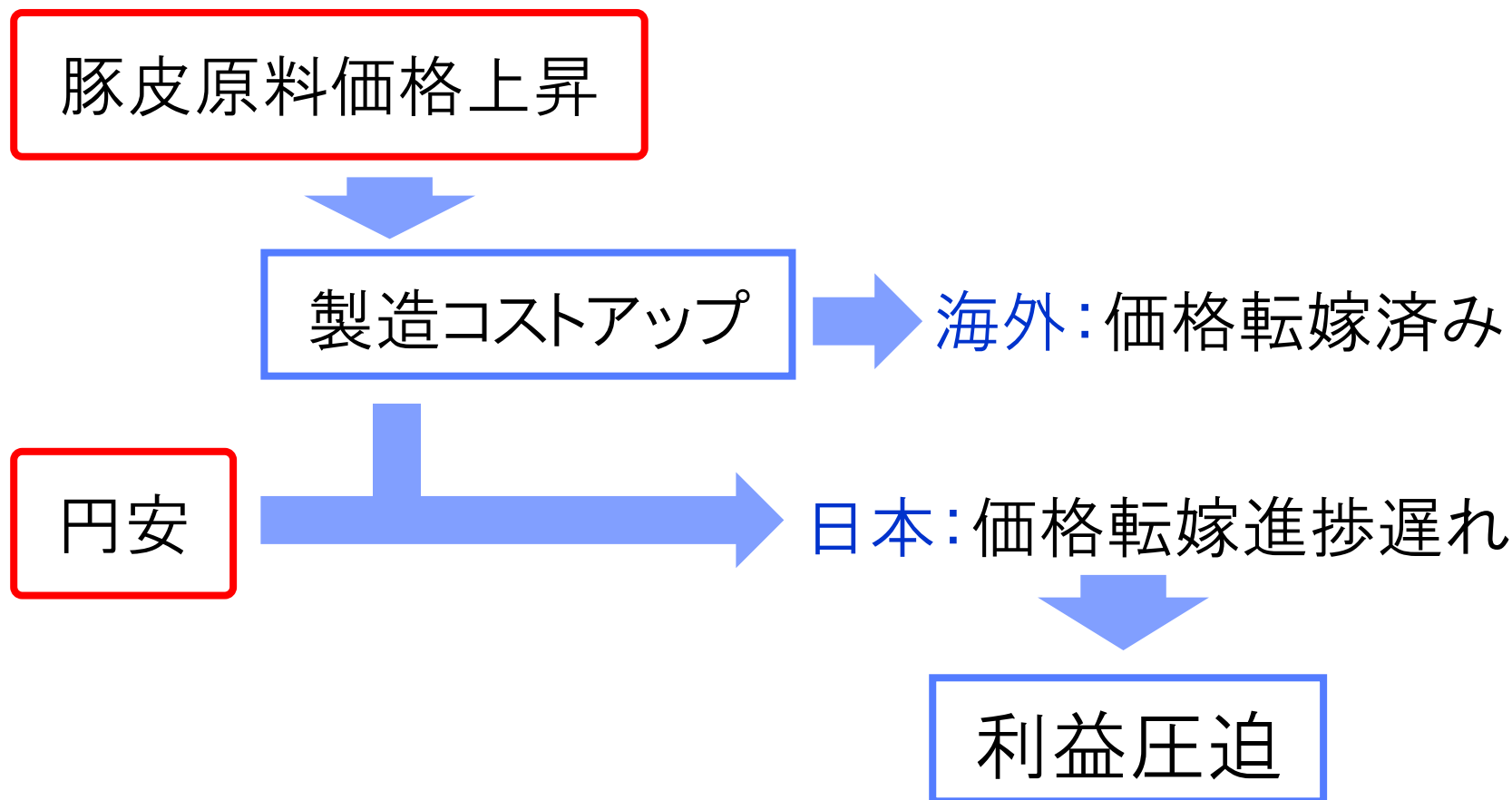
1. 海外のゼラチン市況

- グローバル市場での需給タイトによる価格高止まり
- 中国、インド等、アジア諸国の経済成長は堅調に推移し、ゼラチンの需要は伸長



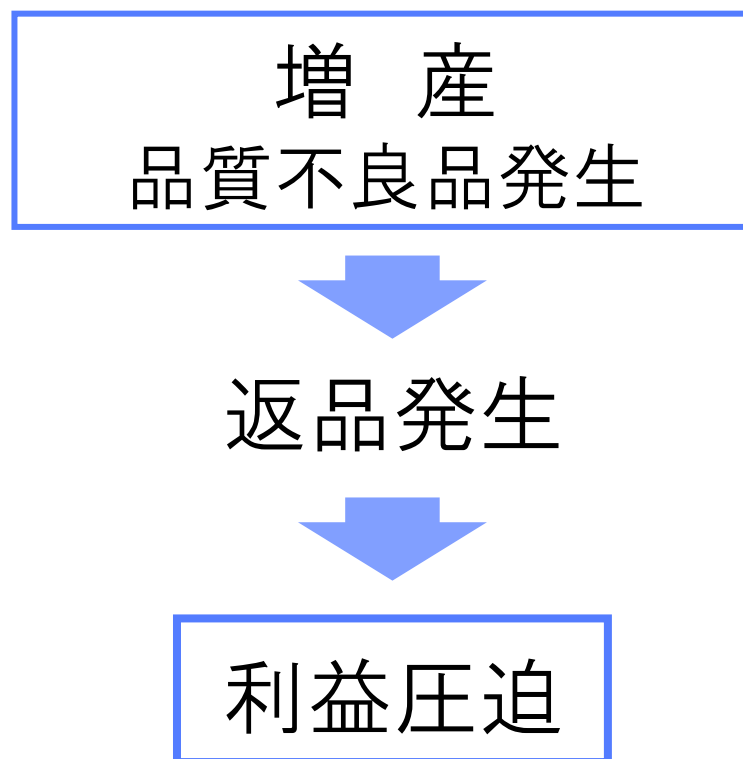
減益の要因について

2. 国内の豚皮ゼラチン価格改定の進捗遅れ



減益の要因について

3. ケーシングの品質トラブル発生



業績推移 ③： 経常利益

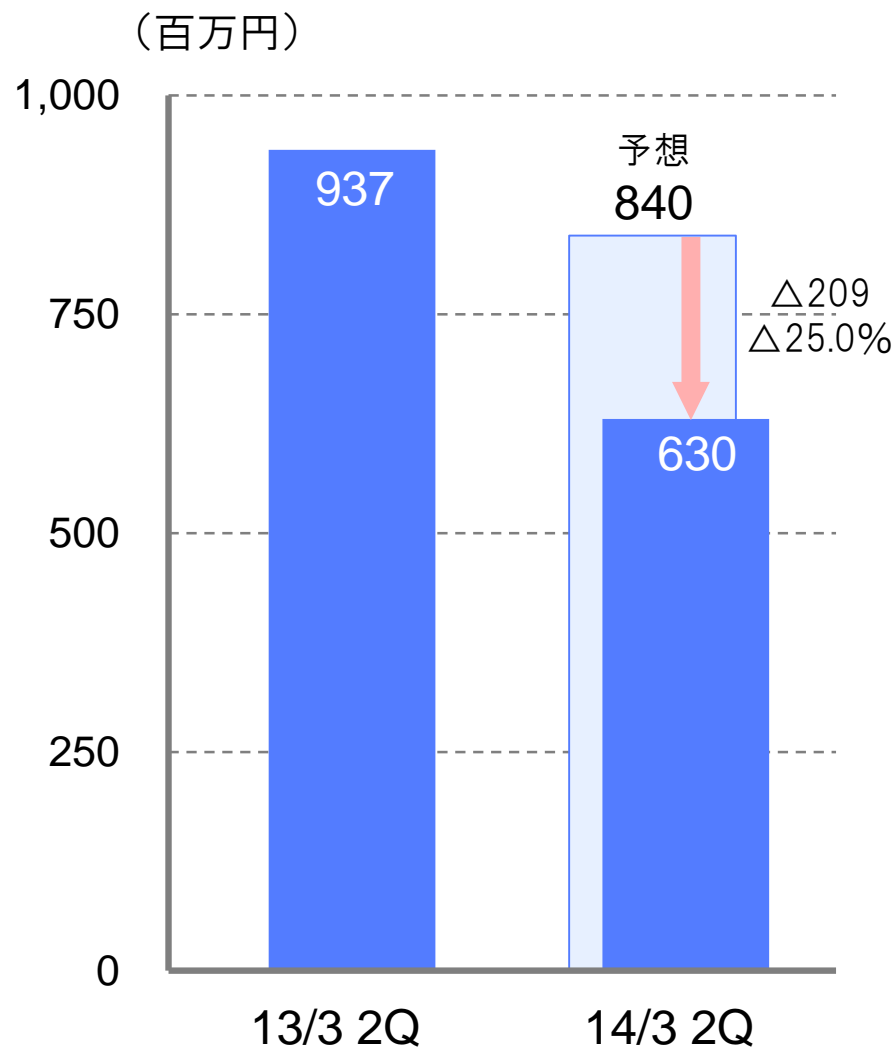
経常利益： 630百万円

前年差： $\Delta 307$ 百万円

前年比： $\Delta 32.8\%$

■ 営業利益の減少

■ 持分法利益の減少

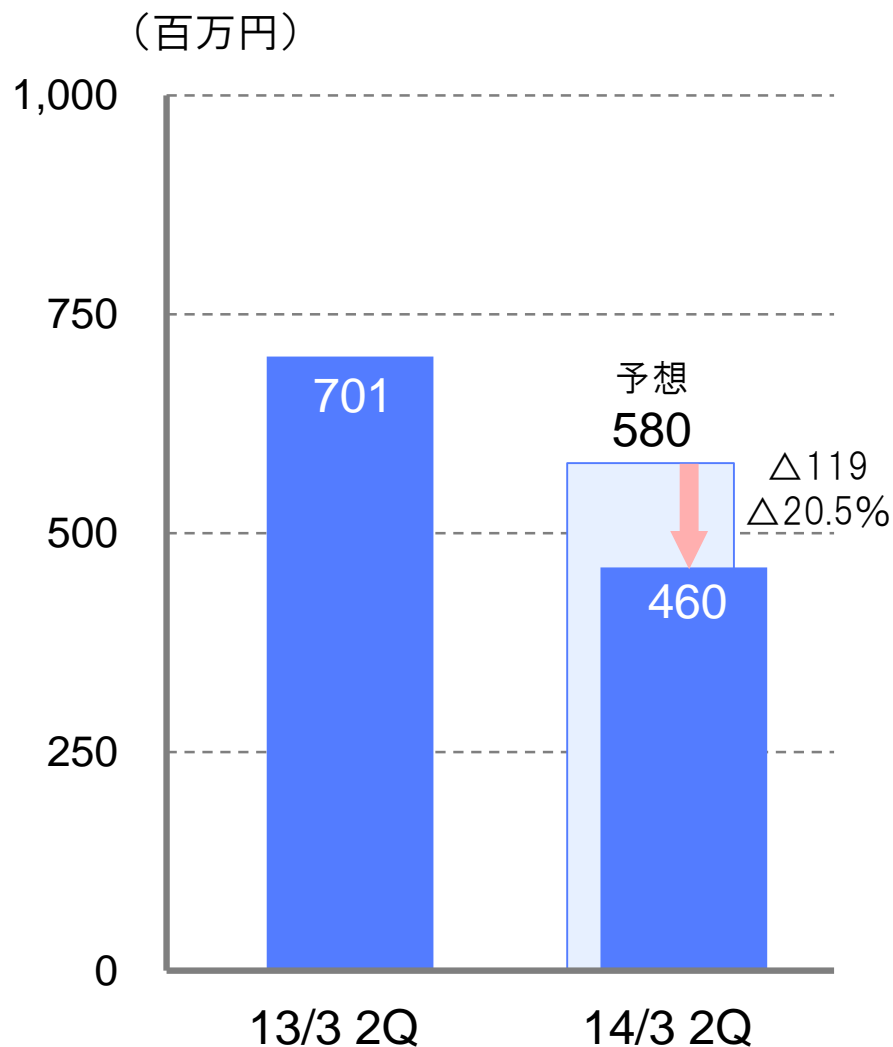


業績推移 ④：四半期純利益

純利益： 460百万円

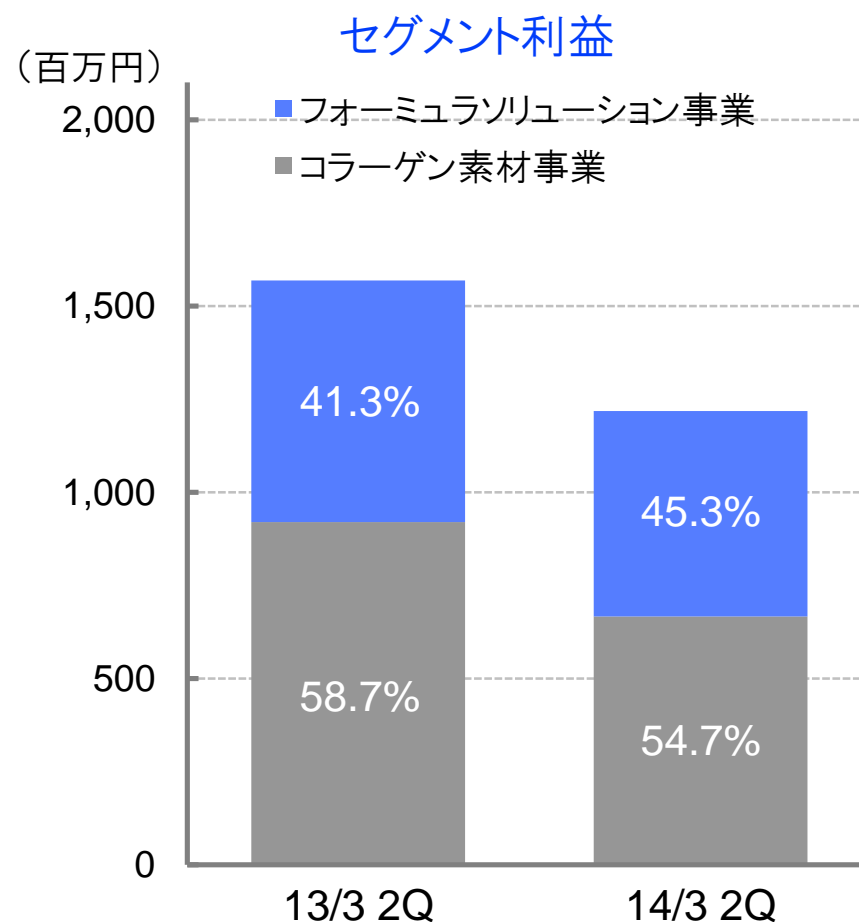
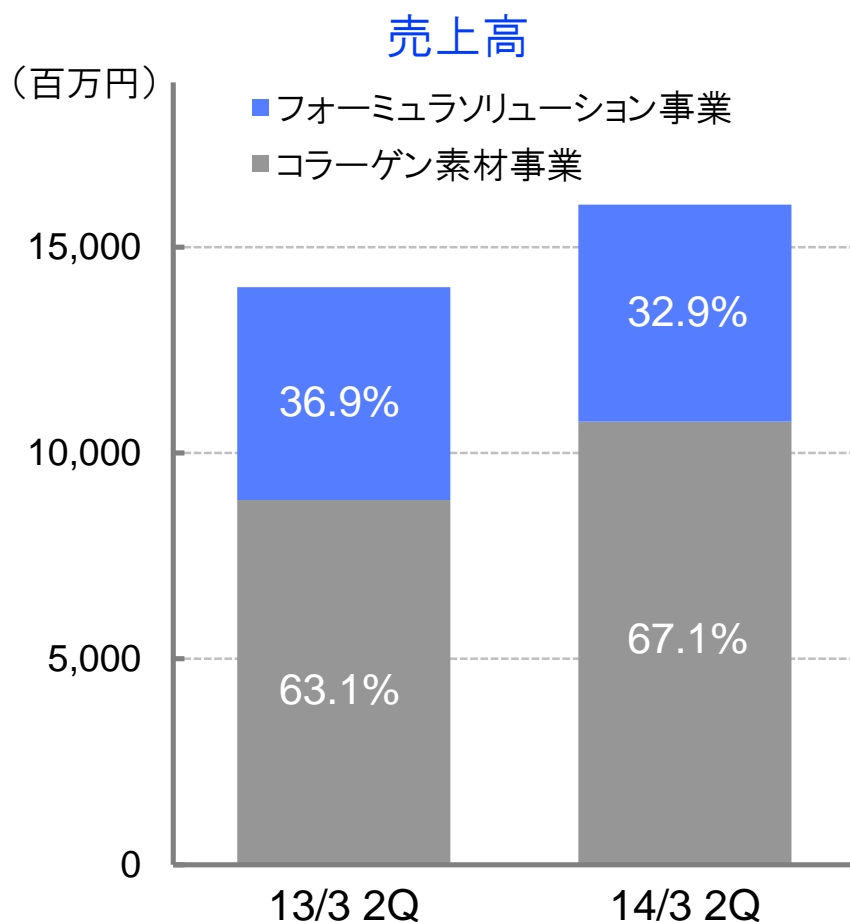
前年差： $\Delta 240$ 百万円

前年比： $\Delta 34.3\%$



セグメント構成比推移

■ 売上高構成比はコラーゲン素材比率が上昇したが、セグメント利益ではコラーゲン素材比率が減少。



コラーゲン素材事業

■ 前年同期比: 増収、減益。

■ ハイライト

● ゼラチン部門:

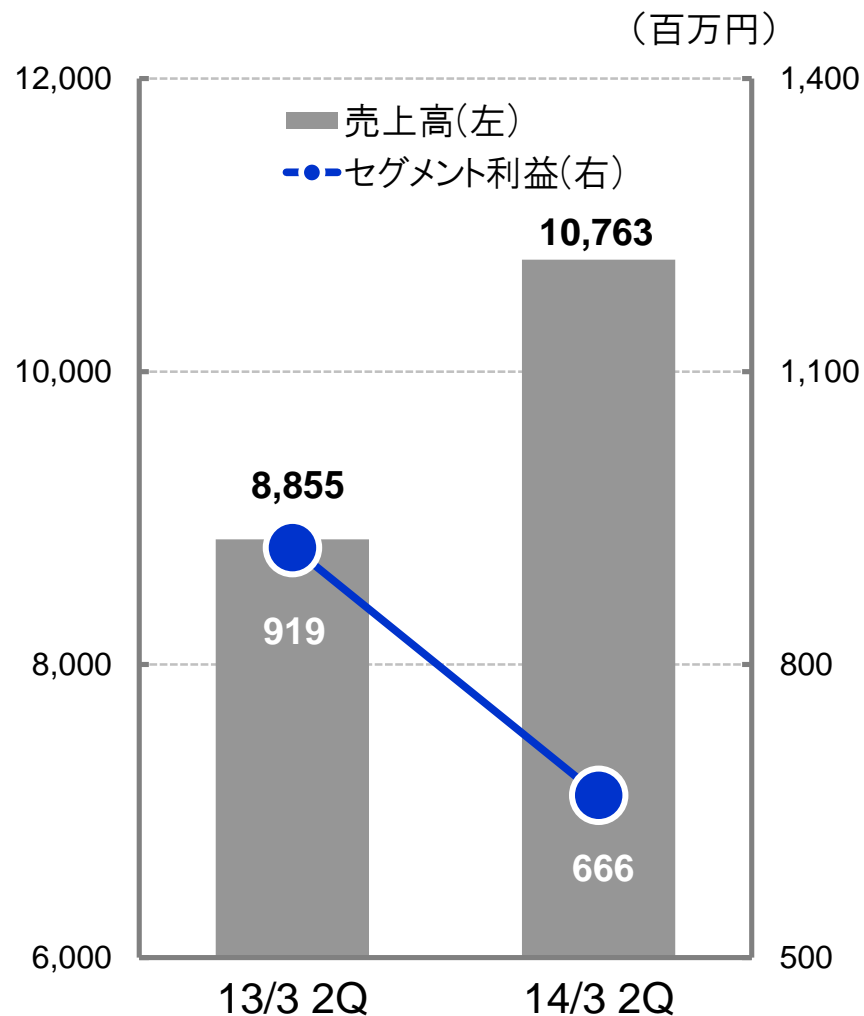
- (国内) ・ 食用、カプセル用は堅調
- ・ 原材料価格の上昇
- ・ エネルギーコスト上昇
- ・ 円安による仕入価格の上昇
- (海外) ・ 食用、カプセル用とも需要が旺盛
- ・ 価格改定で海外売上は好調

● ペプチド部門:

- ・ 日本、アジア地域での販売が増加
- ・ 原材料価格の上昇

● ケーシング部門:

- ・ 円安により為替換算時の売上増加
- ・ 品質トラブルによる一時的な利益減少



フォーミュラソリューション事業

■ 前年同期比：増収、減益

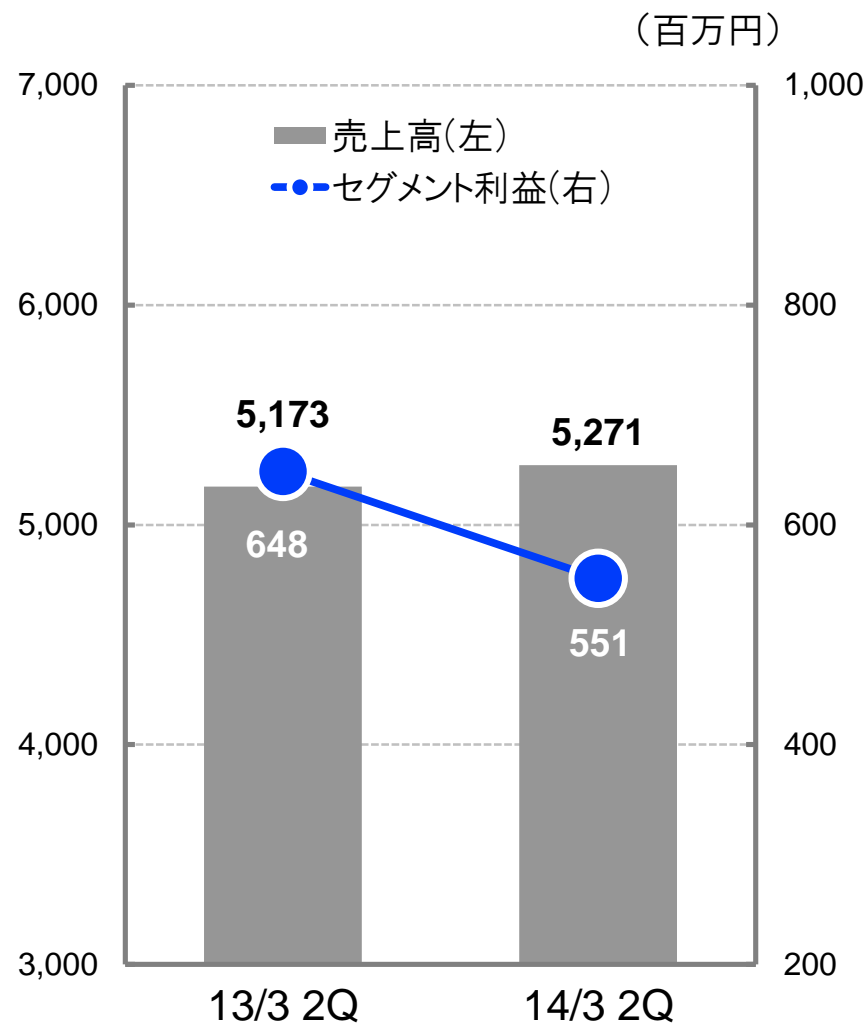
■ ハイライト

● 食品材料部門：

- ・ 製菓・デザート用ゲル化剤は好調
- ・ ハム・ソーセージ用の品質安定剤は好調
- ・ 総菜用は低迷
- ・ 原材料価格の上昇

● 接着剤部門：

- ・ ホットメルト形接着剤の売上は横ばい
- ・ 原材料価格の上昇



貸借対照表 (B/S)

- 受取手形・売掛金、有形固定資産の増加により資産増加
- 公募増資により株主資本増加

(百万円)	2013/3	2014/3 2Q	増減
流動資産	15,319	17,825	+2,505
現金・預金	2,278	2,675	+396
受取手形・売掛金	5,839	7,319	+1,479
たな卸資産	6,831	7,190	+358
その他流動資産	369	640	+270
固定資産	9,870	10,920	+1,049
有形固定資産	6,287	7,178	+891
無形固定資産	48	45	△3
投資等	3,534	3,696	+161
資産合計	25,190	28,746	+3,555

(百万円)	2013/3	2014/3 2Q	増減
流動負債	9,637	9,874	+237
支払手形・買掛金	3,736	4,009	272
短期借入金・社債等	3,413	3,430	+16
その他流動負債	2,486	2,434	△51
固定負債	5,828	5,448	△380
長期借入金等	3,142	2,532	△609
退職給付引当金	2,276	2,263	△12
その他固定負債	409	651	+242
負債合計	15,465	15,322	△142
株主資本	11,170	14,640	+3,470
その他包括利益累計額合計	△1,592	△1,364	+228
少数株主持分	147	147	+0
純資産合計	9,724	13,423	+3,698
負債純資産合計	25,190	28,746	+3,555

キャッシュ・フロー計算書 (C/F)

- 営業CF: 売掛金の債権譲渡減額
- 投資CF: 設備投資による支出増
- 財務CF: 公募増資および銀行借入の減少

(百万円)	2013/3 2Q	2014/3 2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	372	△910
投資活動によるキャッシュ・フロー	△467	△1,381
財務活動によるキャッシュ・フロー	52	2,645
現金及び現金同等品の増加額	△64	396
現金及び現金同等品の期末残高	2,013	2,655

公募増資

新株発行数 2,603,900株



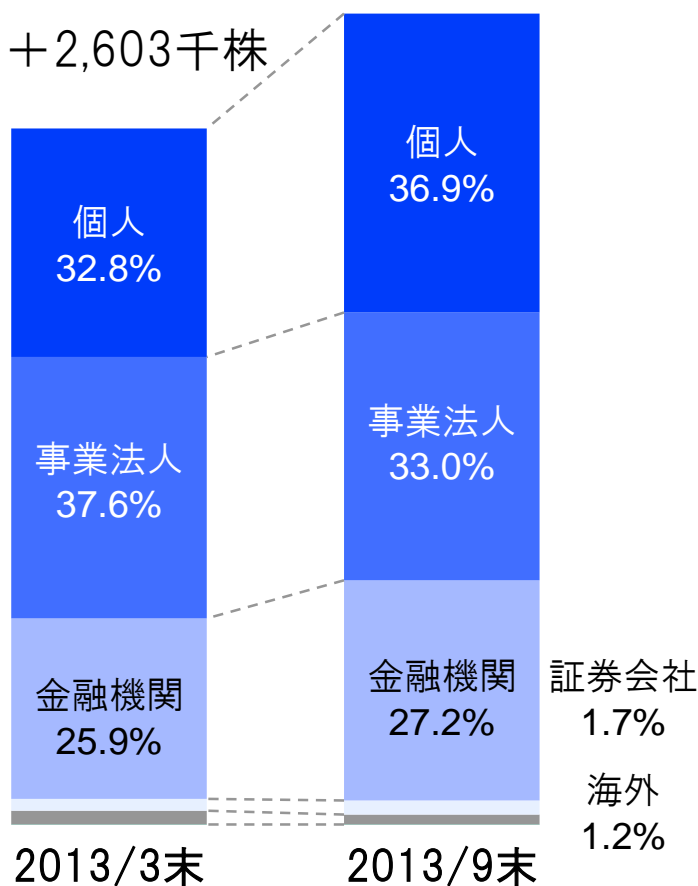
資金調達 約31億円

発行済株式総数 18,373,974株

株式分布変化

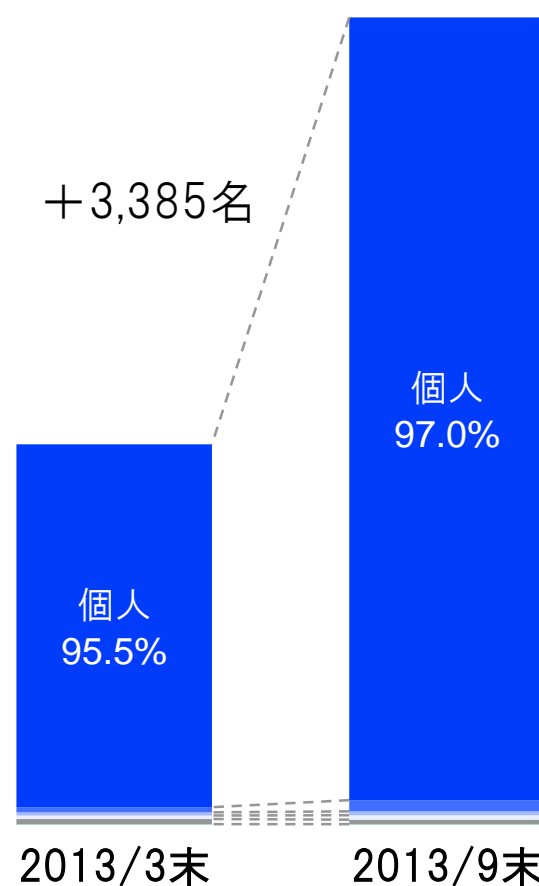
株式数

15,770千株 **18,373千株**



株主数

3,014名 **6,399名**



株主還元

<配当金>

2014年3月期	中間普通配	6円
	期末普通配	6円(予定)
	合計	12円(予定)

<株主優待制度>

今後も継続予定

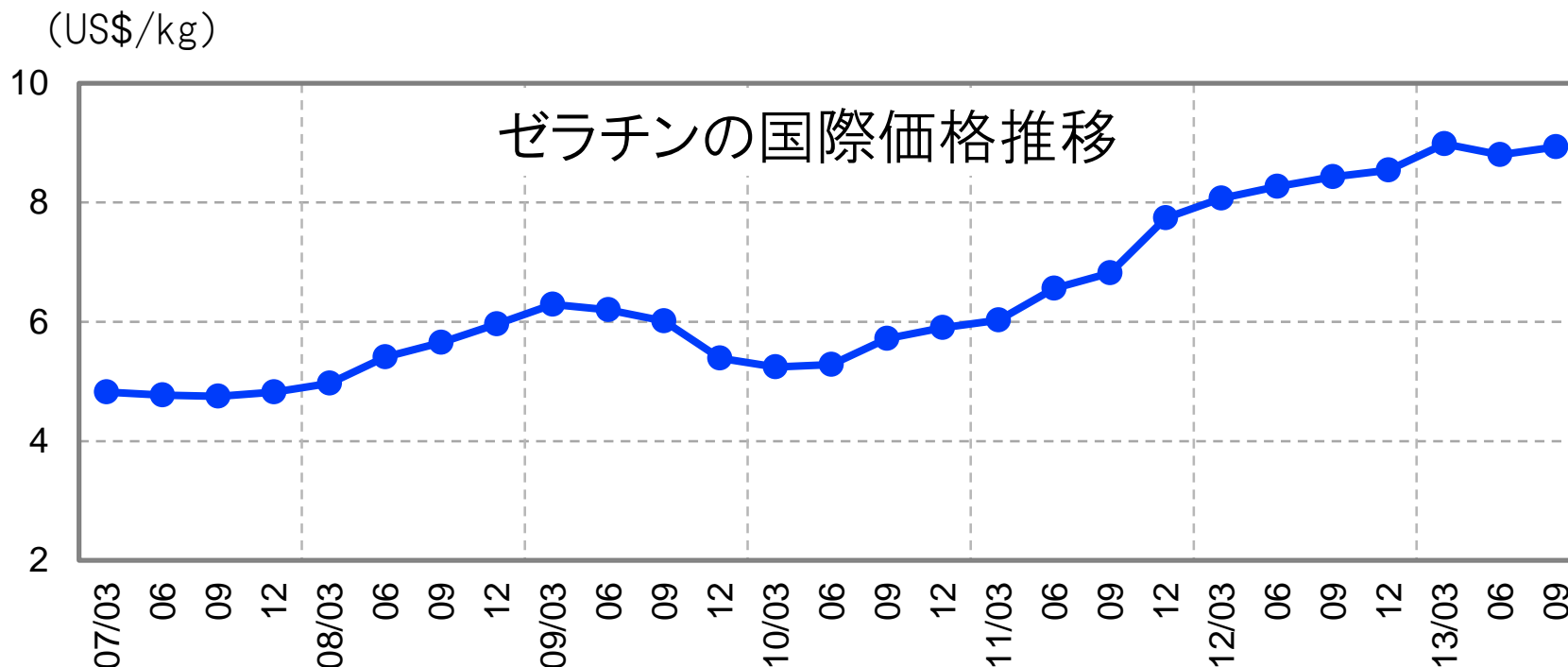
実施内容

- 100株～500株未満：
1,000円相当の(自社商品用)お買物優待券
- 500株以上：
3,000円相当の自社商品(健康食品等)

3. 2014年3月期見通し

外部環境の認識

- ゼラチンの国際価格は、需要増加、原料タイトを背景に高止まり
- アジア諸国のケーシング、ペプチドの需要伸長
- 為替の不透明



出典:IMR INTERNATIONAL、TTMLレポート

利益改善施策

1. ゼラチン事業の利益改善
2. ケーシングの生産安定化による利益改善
3. グループ全体での販管費削減

2014年3月期見通し

		(百万円)	2013/3	2014/3 (計画)	13/3期比
売上高			28,772	32,700	+13.7%
売上総利益			6,691	7,000	+4.6%
	利益率		23.3%	21.4%	—
営業利益			1,618	1,700	+5.0%
	利益率		5.6%	5.2%	—
経常利益			2,002	1,890	△5.6%
	利益率		7.0%	5.8%	—
当期純利益			1,565	1,380	△11.9%
	利益率		5.4%	4.2%	—

設備投資

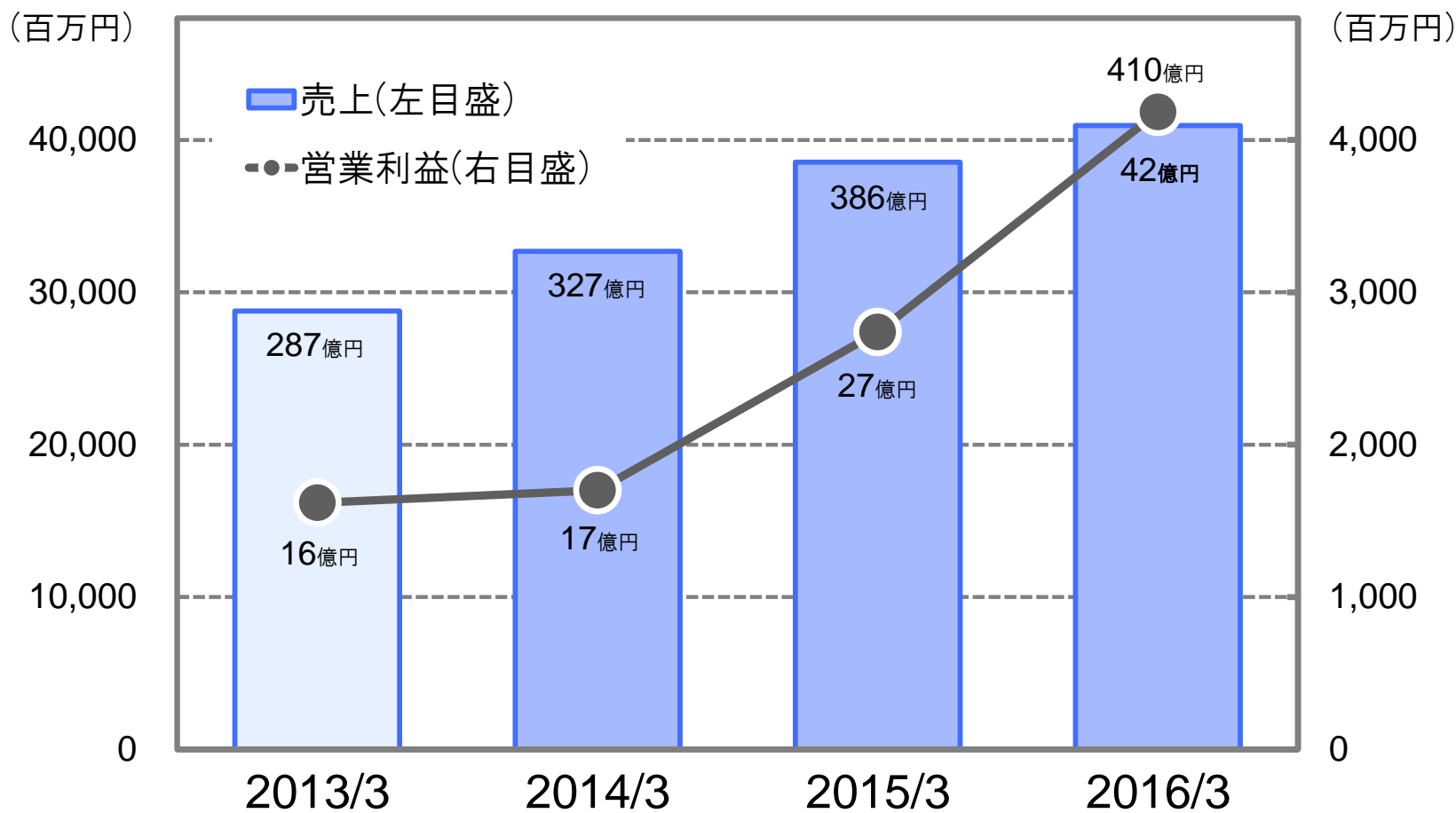
(百万円)	2013/3	2014/3 (計画)	2014/3 2Q (実績)	進捗率
設備投資額	1,193	3,400	1,320	39%
減価償却費	825	900	428	—

2014/3 主要な設備投資の概要

(百万円)	投資額	投資効果(目標)
北米ケーシング製造設備更新	400	生産性向上と品質向上
北米ペプチド生産工場建設	1,200	生産規模1,000トン(2014年3月期稼働)
その他	1,800	中国ケーシング生産販売体制整備、 シーリング材事業拡大設備、 省エネ・生産効率化設備 等

4. 中期経営計画進捗状況

中期経営計画



事業戦略

部門	戦略
ゼラチン	<ul style="list-style-type: none"> グローバルコストの実現による競争力強化 インド関係会社の子会社化 供給力増強：北米、インドでの増産と新供給拠点強化 販売拡大：差別化製品開発、新用途開発、新市場創造
ペプチド	<ul style="list-style-type: none"> 供給力の増強と販売拡大 中国での事業拡大 グローバルブランド「Wellnex」の普及
ケーシング	<ul style="list-style-type: none"> 北米工場の生産性向上と販売拡大 中国での生産販売体制構築の推進
食品材料	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーションラボ機能強化による販売拡大 ベトナムでの事業拡大
接着剤	<ul style="list-style-type: none"> シーリング材のグローバル展開による事業拡大

設備投資計画

予定総額:110億円

(2013年4月～2016年3月)

- ケーシング事業設備導入
 - 北米工場の生産性向上
 - 中国での生産販売体制整備
- 米国ペプチド工場建設
- 大阪工場の効率化設備導入
- ゼラチン生産増強設備導入

進捗状況①: ケーシング

Nitta Casings Inc. (米国)

- 新テストライン

2013年12月稼働予定

北京新田膠原腸衣有限公司

- ひだ寄せ設備
- 2013年7月稼働開始



進捗状況②：ペプチド

- ペプチド工場建設(米国)
 - 2014年4月完成予定
- ペプチド生産・販売開始(中国)
 - 2013年4月より
- グローバルブランド「Wellnex」の普及



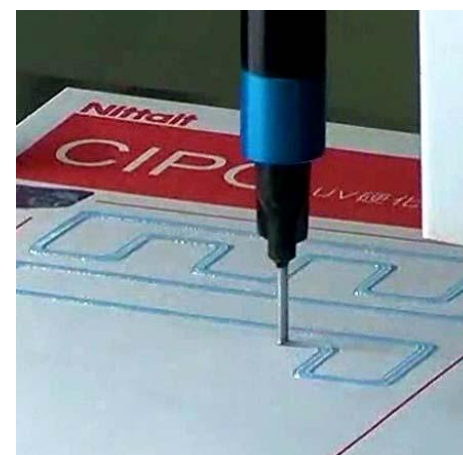
進捗状況③：シーリング材

インターネットコン 2013 出展

- グローバル展開

スマートフォン：タッチパネル
防水パッキン

建材用途



進捗状況④：食品材料

Nitta Gelatin Vietnam Co., Ltd.

- ゲル化剤製造工場建設中
 - 2014年2月完成予定



工場完成予定図

「アジア圧倒的No.1、 世界オンリーワン」企業へ

ご清聴ありがとうございました



新田ゼラチン株式会社